

対象工事番号
(支援室が記入)

ここは記入しないで下さい

【交付(様式3-1)】

対象住宅1棟毎に1枚のシートを作成して下さい。

工事計画書

本事業による改修工事及び改修工事を行う住宅について記入してください

最寄り駅は必ず記入して下さい

1. 対象住宅について

指定のない場合は、枠線内に左詰めで記入して下さい。

対象住宅	住所	〒 1 0 3 - 0 0 2 7	
		東京	都道府県 中央区日本橋〇-〇-〇
		こちらへは、住所のみを記入して下さい	
	最寄り駅	〇〇線 日本橋 駅	徒歩 10 分
	名称・棟番号	〇〇〇マンション	
		こちらへ、建物名称等を記入して下さい	
対象住宅の所有者 (申請者(改修工事発注者)と異なる場合に記入)	住所	〒 - 都道府県	
	連絡先		
	氏名 法人名		
下記ケース③・④			
対象住宅の転貸人 (住宅確保要配慮者への賃貸人が所有者と異なる場合に記入)	住所	〒 - 都道府県	
	連絡先		
	氏名 法人名		
下記ケース②・④			
対象住宅の建て方 ☑チェックして下さい	<input type="checkbox"/> 一戸建て <input checked="" type="checkbox"/> 共同住宅	対象住宅の地上階数	4 階建
新築着工年月日	昭和 5 年 4 月	新築着工年月日がS56.5.31以前の場合、右記のいずれかに☑を入れて下さい	<input type="checkbox"/> 耐震診断又は耐震改修により地震に対する安全性を確認済み <input type="checkbox"/> 今回耐震改修工事を実施
	平成		

↑ 建築時期が確認できる書類として建築確認済証、完了検査済証、建物の登記事項証明書等の写しを添付して下さい。

ケース	改修工事発注者 (申請者)	住宅確保要配慮者 に賃貸しようとする者	所有者同意	所有者・転貸人 確認書
①	空家所有者	空家所有者	×	×
②	空家所有者	転貸人	×	○
③	空家所有者以外	空家所有者	○	×
④	空家所有者以外	転貸人	○	○

(注)この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

【平成26年度】工事計画書

対象工事番号
(支援室が記入)

ここは記入しないで下さい

【交付(様式3-2)】

対象住宅1棟毎に1枚のシートを作成して下さい。

2. 改修工事について (建築基準法その他関連法規を遵守する工事に限る)

契約した 施工者	住所	〒 1 0 4 - 0 0 5 3 東京 都道府県 中央区晴海〇-〇-〇 〇〇ビル マンション及びビル等を記入の際は1文字空けて下さい
	連絡先	03-△△△△-△△△△
	会社名	株式会社 〇〇工務店
	代表者	晴海 良太 姓名と名の間は1文字空けて下さい
	建設業許可番号 (建設業許可を受けている場合に記入して下さい)	東京都知事 特-00第00000号
含まれる必須改修工事の内容をチェック		<input type="checkbox"/> 耐震改修 <input checked="" type="checkbox"/> バリアフリー改修 <input checked="" type="checkbox"/> 省エネルギー改修
工事請負契約日	平成 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日	請負 金額 I 6,000,000 円 (消費税抜き)
工事着工予定日	平成 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日	
工事完了予定日	平成 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日	

契約書(補助対象以外も含む)の金額(消費税抜き)を記入して下さい

複数の事業者に分離して発注する場合(分離発注)は、こちらに記載してください。(不足する場合は用紙を追加して下さい。)

契約した 施工者	住所	〒 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 都道府県
	連絡先	
	会社名	
	代表者	
	建設業許可番号 (建設業許可を受けている場合に記入して下さい)	
含まれる必須改修工事の内容をチェック		<input type="checkbox"/> 耐震改修 <input type="checkbox"/> バリアフリー改修 <input type="checkbox"/> 省エネルギー改修
工事請負契約日	平成 年 月 日	請負 金額 II 円 (消費税抜き)
工事着工予定日	平成 年 月 日	
工事完了予定日	平成 年 月 日	

(注)この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

【平成26年度】工事計画書

対象工事番号
(支援室が記入)

ここは記入しないで下さい

【交付(様式3-3)】

対象住宅1棟毎に1枚のシートを作成して下さい。

3. 補助対象工事について

工事箇所	補助対象金額(消費税抜き)	工事内容(該当項目に☑)
空家(専用)部分	1,000 千円	<input checked="" type="checkbox"/> バリアフリー改修工事 <input checked="" type="checkbox"/> 省エネルギー改修工事 左記の工事のみ対象です。
共用部分	3,200 千円	<input type="checkbox"/> 耐震改修工事 <input type="checkbox"/> バリアフリー改修工事 <input type="checkbox"/> 省エネルギー改修工事 <input checked="" type="checkbox"/> その他(外壁塗装工事)
補助対象工事費(全体) Ⅲ	4,200 千円	↑共用部分のその他は、必ず内容を記入して下さい。 なお、その他の部分に管理人室等、空家部分の賃借人が通常使用しない室の部分及び外構工事は含みません(補助対象外工事となります)。

請負金額のうち補助対象となる工事費(消費税抜き)を空家(専用)部分と共用部分に分けて記入して下さい

4. 対象住宅における空家戸数

総戸数 **16** 戸 のうち空家戸数 A **2** 戸

空家戸数は補助限度額を算出する際に必要となりますので、正しく記入して下さい

5. 補助対象費用(改修工事費用)

↓千円未満切り捨て・税抜で記載して下さい。

項目	金額欄	備考
B 補助対象費用	4 2 0 0 千円	上記「3.補助対象工事について」の補助対象工事費(全体) Ⅲの金額とします。
C B(補助対象費用) × 1/3	1 4 0 0 千円	
D A(空家戸数) × 百万円	2 0 0 0 千円	
E 補助要望額	1 4 0 0 千円	※CとDの金額のうち、低い方を記入する

対象工事番号
(支援室が記入)

ここは記入しないで下さい

【交付(様式3-4)】

対象住宅1棟毎に1枚のシートを作成して下さい。

6. 工事着工前の外観写真

対象住宅の建物全体がおおむね分かるように撮影した写真1枚を貼り付けてください。

撮影日:平成 ○○ 年 ○○ 月 ○○ 日

